

4 クラブ指定募金

クラブ別募金と使用額

クラブ名	募金額	使用額	クラブ名	募金額	使用額
空手	130,000	0	園芸	40,000	7,000
弓道	1,200,000	244,790	演劇	62,500	0
剣道	325,000	117,279	合唱	20,000	0
自転車競技	820,000	820,000	オーケストラ	30,000	0
サッカー	2,948,000	1,714,300	ギター	50,000	5,028
柔道	220,000	0	棋道	130,000	22,243
水泳	486,000	144,036	茶道	150,000	10,000
ソフトボール	905,000	475,560	華道	30,000	0
卓球	1,132,500	175,470	写真	20,000	0
ソフトテニス	240,000	158,997	書道	60,000	56,572
テニス	730,000	9,400	吹奏楽	333,000	0
登山	655,000	138,812	総合科学	130,000	0
バスケットボール	880,500	525,868	文芸	20,000	16,633
バドミントン	896,000	882,000	美術	133,000	0
バレーボール	340,000	171,340	放送	72,500	36,418
ハンドボール	360,000	360,000	インターアクト	31,000	6,140
高校野球	3,211,000	400,000	英語研究	40,000	0
中学野球	95,000	0	軽音楽	321,000	301,000
陸上競技	490,000	58,677	かるた	10,000	10,000
応援	52,000	0	映画	0	0

外部指導者謝金

年度	人数	金額
2016	2	600,000
2017	4	1,060,095
2018	6	1,570,446
2019	7	1,886,456
2020	8	2,137,034
2021	10	1,689,887
合計		8,943,918

対象クラブ

華道、茶道、軽音楽
高校野球、中学野球
サッカー、空手
中学バスケットボール
陸上競技、ギター
自転車競技

この謝金は、クラブ指定募金ではなく、教育環境整備などの募金を活用しています。

- ・使用額が多くて、残金が0またはそれに近いクラブもあれば、将来の大きな用途のために貯めているクラブもあります。
- ・学校業務の多忙化の中で、外部指導者の委嘱は今後も増えることが予想されます。全員のボランティアで協力して下さいる方もあり、本当に助かっています。

課題とお願い

これまでのご協力に厚く感謝申し上げます。おかげさまで、学校として一定の成果をあげ、その反映として志願者数も県内では群を抜いて安定的な数を保っています。しかし、新たな百年に進んで行くには克服すべき課題が数多くあります。とくに次の点には重点的に取り組んでいかななくてはなりません。

- 老朽化した施設（寮、プール、弓道場など）の改築・改修
- 志願者確保のためのさまざまな取組みの強化・発展
- 国際交流、ICT活用なども含め、教育活動全般の一層の発展
- 少子化の進展に伴う定員減少に備えての財政基盤の強化

これらの課題の克服のためにも、新世紀募金の重要性は今後一層増してくると思われます。度重なるお願いで大変心苦しいところですが、どうか今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

（編集・文責 校長 小村 彰）

「新世紀募金」お申し込み・払い込み方法

1. **金融機関** 専用の振込用紙に必要な事項をご記入の上、お近くの金融機関でお手続き下さい。
2. **インターネット** 学校ホームページに特設ページを開設しています。アクセスして、案内に沿ってお手続き下さい。 <http://www.tosa.ed.jp/>



※口座振込用紙のお申し込みや募金についてのお問い合わせは下記事務局までお願いします。

※百年史は、新世紀募金に3万円以上の募金をいただいた方に書籍版を、1万円以上の募金をいただいた方にCD版を贈呈しています。ご希望の方は、振込用紙の希望欄に☑してください。

新世紀募金事務局

〒780-8014 高知市塩屋崎町1丁目1-10

Tel.088-833-4394 Fax.088-833-7373 E-mail kifu@tosa.ed.jp

土佐中・高等学校 新世紀募金

2022 April

4.1

募金ニュース No.8

栄えある100年から、
さらに輝く新世紀へ。

感謝をこめて5年間のご報告

土佐中高の創立百周年を契機に、さらなる発展を目指して設立した「新世紀募金」。皆さまのご協力により、着実に募金が積み重なり、2022年2月末現在、募金額の総計が3億円近くに達しました。百周年記念行事に区切りがつかしましたので、これまでの成果をまとめてご報告します。



村木厚子氏講演

百周年記念事業 大きな成果をあげて完了

2020年の創立百周年を記念して企画したさまざまな催しが、一年延期した校内記念行事も含め全て終了しました。百年の歩みを振り返ることを通して、新たな前進へのエネルギーを得ることができました。



百年展

コロナ禍でも国際交流

ガーナとの交流を基板に、募金を機にさらに進むようになった国際交流。2度のニュージーランド研修の後、コロナ禍で海外に行くことができなくなっても、学校にたくさんの留学生を招いて行うエンパワーメントプログラムで国際交流の灯をつないでいます。



エンパワーメントプログラム

ICT環境整備着々と

一人一台端末の時代。取り残されずに、本校にふさわしいICT利用を進めるために、校内Wi-Fi拡張工事を完成させ、新年度から本格的な活用が始まります。生徒の成長のために技術を活かしていけるよう、取組みを進めていきます。

文に武に 生き生きと活動しています

コロナ禍でも、経済的にきびしい家庭には授業料の減免を行い、行事や部活動も可能な限り実施し、中学・高校生としての「当たり前」を続けています。部活動の全国出場も相次いでいます。



マスクをつけての授業

これらの活動すべてに「新世紀募金」を活用させていただいています。ありがとうございます。

募金の内訳 (2016年7月～2022年2月)

総額：2億9941万3109円

目的別内訳

目的	件数	金額
教育環境の整備	1,536	208,523,609
うち国際交流	1	100,000,000
うちICT整備	1	50,000,000
生徒の奨学資金	518	42,901,000
クラブ活動	614	18,099,000
百周年記念事業	651	29,889,500
合計	3,319	299,413,109

卒業生の募金内訳

回生区分別

回生	人数	金額
14回～30回	125	26,301,000
31回～40回	367	163,265,000
41回～50回	341	35,323,616
51回～60回	261	12,831,500
61回～70回	176	7,389,333
71回～80回	88	11,964,999
81回～95回	102	3,058,000

- ・募金総額は3億円に迫ってきました。6年足らずですから、年平均約5千万円。目標を超えています。
- ・2016年12月に1億円のご寄付をいただいた30回台の方から、昨年11月に奥様と合わせて5千万円の追加のご寄付をいただきました。また今年1月には、70回台の方からネット寄付上限の9,999,999円のご寄付をいただきました。回生区分にはそのことも反映しています。
- ・一方で、毎月継続してご寄付いただいている方もあり、入金回数が60回を超える方も複数います。
- ・回生区分には入りませんが、「筆山の麓」刊行委員会などのグループからもご寄付いただいています。
- ・ご寄付いただいた方で、ご承認をいただいた方のご芳名をホームページに掲載しています。

募金の使途

1 百周年関連

企画区分	金額	内容
百年史	13,880,227	印刷・製本費、CD制作費、発送料など
百年展	8,910,873	企画・運営費、会場費、展示用備品など
記念式典・講演	1,057,785	講師料、会場設営・整備費、昼食費など
広告等	3,652,000	高知新聞記念広告など
記念品等	6,037,456	記念式典来賓、生徒・教職員、永年勤続教職員などに贈呈
その他	138,600	記念試合用横断幕など
合計	33,676,941	

- ・百年史は一定額以上のご寄付をいただいた方で希望される方に贈呈しています。これまでに、書籍版を209名、CD版を277名、両方を27名の方にお送りしました。まだ、受付は行っています。
- ・講演は村木厚子さんと85回生のお三方をお願いしました。生徒の胸に響きました。
- ・記念品：卒業生経営蔵元から記念のボトルの清酒セット・デハラユキノリデザイン木製飾り箱・帽子パン（永野旭堂）・リーブル（ひまわり乳業）など

寄付主体別内訳

区分	件数	金額
卒業生	2,470	262,535,299
在校生・保護者	432	10,374,802
法人	19	3,333,000
一般	21	5,544,500
その他（旧職員を含む）	235	17,628,508
合計	3,177	299,413,109

振興会の朝倉支部からも百万円のご寄付をいただきました。

金額区分別

金額	人数
500万円以上	4
100万円～500万円	15
50万円～100万円	11
10万円～50万円	125
10万円まで	1,305
合計	1,480

2 教育環境整備

施設の整備

項目	実施年	金額
学校グラウンド改修	2017	3,088,800
竹島グラウンド改修（門扉・フェンス等）	2017～2019	19,169,059
校舎周辺フェンス改修	2019	4,884,308
ブロック塀撤去・改修（向陽寮、新グラ）	2019～2020	6,360,723
体育館フロア改修	2021	1,490,500
合計		34,993,390

台風で壊れたフェンスの改修の他、老朽化したブロック塀の撤去・改修を行いました。定期的な補修にもかなりの費用がかかります。

国際交流【合計金額：23,468,365円】※複数年にわたる場合は開始年に合算

生徒				教員			
年度	人数	金額	研修先・プログラム内容	年度	人数	金額	研修先
2017	1	700,000	カナダ留学	2017	3	596,255	イギリス、シンガポール ニュージーランド
2018	19	5,493,040	ニュージーランド研修				
2019	21	6,703,150	ニュージーランド研修（20） カナダ留学（1）	2018	6	7,686,620	ニュージーランド(3)、イギリス オーストラリア、スペイン
2021	53	1,489,300	エンパワーメントプログラム	2019	4	800,000	アメリカ(3)、シンガポール

- ・新世紀募金で始まった生徒・教員の海外研修。期待以上の大きな成果を残しています。
- ・生徒の短期集団研修の行き先をニュージーランド以外も検討していましたが、コロナで延期。
- ・コロナの影響で海外に行けなくなった代わりに行ったのが、エンパワーメントプログラムです。学校に海外から国内の大学に留学している留学生を多数招き、小グループでディスカッションやプレゼンを行う企画です。昨年の成果を活かして、今年も計画中です。

3 生徒の就学支援（学校から支援を受けている生徒数と金額）

年度	金額	高校人数	中学人数
2016	5,916,000	113	23
2017	6,738,675	96	25
2018	7,480,002	94	21
2019	6,485,335	94	15
2020	3,024,003	22	17
2021	4,331,667	49	19
計		33,975,682	

ICT関連

項目	実施年	金額
プロジェクター関連 教室・体育館	2016～2021	19,002,736
iPad導入整備関連	2017～21	4,079,290
校内ネットワーク関連	2017～20	985,998
関連備品整備	2019～21	1,066,491
合計		25,134,515

この表には入っていませんが、2022年度高校1年生には、一人一台端末を準備します。公立と違い、一定割合を学校負担しなければなりません。今後、国・県の補助金のあり方によって、学校負担がより重くなることが危惧されます。

97回生
やぐら

